

2023-2024 年度 第 7 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 広報情報委員会 議事録			
開催日時	令和 6 年 1 月 1 2 日 (金)	会 場	神奈川県建築士事務所協会会議室 (WEB 併用)
出席者 (参集:○) (Web :W)	副会長 W小松 委員長 ○白川 副委員長 W長友 委員 櫻田・○庄司・W鈴木・W工藤・熊澤・矢後・杉本 (株)メディアプライムスタイル 藤田		
<p>1. あいさつ</p> <p>2. 各種報告事項等</p> <p>(1) 前回議事録の確認</p> <p>(2) 会員サポートセンターサンプルへの意見等について</p> <p>・以下の内容を確認した。</p>			
氏名	2 パターンのサンプルがありますが、どちらが良いですか？	「もう少しこうした方が良いのでは？」など具体的な改善案を教えてください。	委員長コメント
杉本勝郎	サンプル 1 が良い	サンプル 1 はビジュアルな面では良いのですが、色気が無いというかシンプル過ぎる印象があります。 サンプル 2 は市松模様のスッキリとした感じで良いのですが あっさりし過ぎ。サンプル 1 と 2 の合体と言うのは 変でしょうか？	サンプル 1 にて進め、各アイコンのサービス内容の追記等にて充実させる。
白川 幹	サンプル 1 が良い	トップページの掲載コンテンツが少ないので、トピックスを設けて更新情報等をみれるようにするのもいいのでは？ 業務支援の意見を伺いたい。	
天草正暁	サンプル 1 が良い		
鈴木玲成	サンプル 1 が良い	もう少し、色合いの追加があるといいのでは？	
工藤宏仁	サンプル 1 が良い	・会員サポートページのトップ画面で、各サポートの内容の概要が把握できるように、もう少し工夫を加えても良いかと思いました。カーソルをあてると具体的なサービスがみれるとか、内容が分かるような仕組みがあるとか、などなど。 ・会員サポートを多くの会員に活用してもらえるように、アピール性を高くしても良いかと思いました。例えば、東京都のマネジメント支援センターのページは、比較的内容が分かりやすく、それぞれのサービスをのぞいてみたくなるように思います。	カーソルの件はスマホ閲覧時には利用できなそうなので、無し。 もう少し各アイコンのサービス内容を解る様にするには必要。
金子 裕	サンプル 1 が良い	左上の神事協のロゴ部分の文字表示が横に伸びているような気がします	神事協 HP のロゴを採用しており、そのデータがそもそも文字部分が間延びしている。 事務局へ正規ロゴデータを取得し、提供する。 → 藤田様へデータを送付する。
熊澤悟史	サンプル 1 が良い	・アイコンについて 実務文書フォーマットと年間スケジュールが	アイコンの変更検討は、HP 制作会社

		<p>似ているので、スケジュール側をカレンダー的なものに変えてはどうか？ 補償サービスのアイコンは病院マークのよう なわかりやすいものでいいのではないか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色味について 新事協の青（水色？）に、色味を合わせてみて はどうか？ ・全体的に ひとまずはまとめ上げ、形にすることが重要だ と思うので、デザインはシンプルで見やすけれ ば良しとして、進めてしまう方が良いでしょう と思う。デザインを生業とする我々が、デザイ ンにこだわりすぎると前進しにくくなってしま うと思うので、次年度以降のブラッシュアップ を織り込み済みとして進める方策もあるよう に思う。 	<p>側にて検討頂く。 色味の調整も、HP 制作会社からの提 案事項とする。</p> <p>デザインへの割り 切りの件、同意にて 時間的に可能な範 囲で進める。</p>
--	--	--	--

- ・ロゴマークについては、商標登録をしていないようなので、問題だと感じた。
協会として、正式なロゴマーク作成することが必要。（理事会で承認が必要）

(3) 次年度事業計画（案）および予算（案）修正提出について

- ・以下の内容を確認。

<収入の部> 合計 100,000 円

HP バナー広告（賛助会員）100,000 円（50,000 円（年契約時）×2社）

<支出の部> 合計 800,000 円

ホームページ改訂委託費 800,000 円

<会員サポートセンター事業に関する支出> 合計 214,500 円

MSC 維持管理委託費 66,000 円（月額 5,500 円×12 ヶ月）

MSC パンフレット更新・印刷費 148,500 円（A4 両面、マットコート紙 135kg、カラー 1,000 部）

※動画関係の予算を削減した。

<委員会会議費> 144,000 円（9 回開催）

3. 議題

(1) 「会員サポートセンター」設立に向けて

1) 紙チラシ作成について（見積確認）

- ・作成および印刷費 148,500 円（A4 両面、マットコート紙 135kg、カラー 1,000 部）を確認。
併せて、日事連・令和 5 年度単位会組織強化支援事業への計上していることを確認した。
- ・3 月に作成することとし、業務支援委員会へ 1/17 開催の合同委員会において案内文書等の作成を
依頼することとした。

2) ホームページ作成

①協力事務所紹介サービスについて

- ・業務支援委員会より登録事務所データ（43件）の提出があり、確認。
→ 藤田様へデータ送付し、検索サイトを作成頂くこととした。
- ・作成後のデータ更新等については、csvでの対応も含め、方法を教えて頂くこととした。

②委員会紹介ページについて

- ・委員会のSNSがある場合は、QRコードを記載して紹介することとした。

③実務文書フォーマットについて

- ・JAAF-MSTのご紹介は、バナー的なものの方が良い。今のままでは、文書は読まない。バナーをオンマウスすると内容が確認できる方が良い。キャッチーな感じで、見たくなるようにする。
- ・シンプル路線は変更しない。ダウンロードの文字装飾程度であれば可。

3) 今後のスケジュールについて

- ・2月末に完成予定

①1/19 理事会で現状ホームページの進捗等確認

- ・デモサイト（ホームページ3ページ）をIDとパスワードを入力して閲覧する方法を予定と藤田様より報告された。
→ 期間限定でも良いので、IDとパスワード無しで閲覧できるようにしたいが、可能か。
→ 可能である。閲覧可能期間は、1/19～1/25とした。

- ・1/18に白川委員長が、チラシを作成することとした。
藤田様よりURLをお知らせ頂き、QRコードを作成し、掲載する。

②1/25 賀詞交歓会で発表（説明：業務支援委員会／操作：広報情報委員会）

- ・スクリーンだけでは見れない方も出るため、出席者に上記チラシを配布し、スマホ等でも閲覧できるように配慮することとした。

4) 取材対応・広告等について（建通新聞社へ依頼）

①取材（業務支援委員会で対応）

- ・1/17 合同委員会において再確認を行うこととした。

②広告（2月末ごろ）

- ・記事と広告を同時に掲載する方法で実施。白川委員長が案を作成予定とした。
- ・計上予算は、15万円以内とした。

5) 1/17 開催 業務支援委員会との合同委員会対応について

- ・ホームページ開設スケジュールの報告
- ・紙チラシの案内文書等を依頼する。
- ・新聞広告と取材対応の依頼をする。
- ・ホームページ原稿の提出依頼をする。

(2) 神事協 SNS 対応について (理事会検討事項 提出資料の検討)

① SNS 運用ポリシーと SNS 活用ガイドラインの作成について

- ・原案の内容を確認し、意見交換等を実施。

(ご意見等)

- ・管理はどうするのか。
- ・運用状況の報告 (年次報告) が必要では。
 - 報告書を提出するのも手間であるし、確認するのも手間である。
 - 運用状況のチェックを 1 回実施することとし、1 年間運用されていないものは削除等を依頼することを記載することとした。
- ・委員会紹介ページで SNS を紹介した場合の苦情等についての対応は。
 - 投稿内容に問題がある等の苦情については、フォーム等で連絡頂く形で情報収集する。また、対応については、運用ポリシーに反する内容であれば即時削除する。そのほか、対応が難しい場合は、正副会長へ報告し、判断をゆだねることとした。
- ・投稿内容を削除するには、アカウントのパスワードも必要では。
 - SNS 運用願にパスワードも記載頂くこととした。(記載欄を追加する。)
- ・苦情の申し出が出来る対象は。
 - SNS なので、全ての人が対象となる。

- ・意見等を反映し、以下の通り修正および追加 (太字アンダーライン部分) をし、提出することとした。

○検討経過

①7/11 木造特別委員会からの広報情報委員会へ検討依頼

- ・神事協公式 Instagram 等 アカウント作成について

②広報情報委員会 (全 8 回) で検討

- ・現状確認 (20220715 理事会承認神事協公式 SNS 運用ガイドライン)、情報収集、問題点の整理、SNS ガイドラインと SNS ポリシー案の作成

③1/12 開催の広報情報委員会にて、以下の内容を前提として最終案を作成しましたので、ご検討をお願いします。

< SNS 運用ポリシーと SNS 活用ガイドラインの作成について >

- ・ SNS は、最初は厳しく、徐々に柔軟に、という形で、アカウントを指定する形とする。公の組織ですので、一層の責任の所在の明確化を目指して作成しています。

< SNS の立ち上げについて >

- ・責任は各々でとること。
- ・一般社団法人という立場に則した責任が発生することを認識する。
- ・炎上に限らず何か問題があれば、各委員会の委員長や投稿者だけでなく、本会の会長の謝罪が必須であることを、会長、各委員を含めて理解すること。(実際に責任も取る必要がある。)

※ 組織のトップ（本会会長）が謝罪することが必須となる。

過去の事例から、事態の早急な沈静化を図る最良の手段であり、謝罪を行わないことが、最大の悪手となる。

- ・ ~~委員会では好き放題やるけど、責任は本会がとってね、は絶対にあってはならない。~~
- ・ ~~必要な委員会ごとにSNSアカウントをつくり、委員会ごとに運営・維持管理をする。~~
- ・ 必要な委員会ごとにSNSアカウントをつくり、委員会ごとに運営・維持管理をし、責任も負う。また、投稿前に投稿内容のチェックをする仕組みをつくり、チェック後に投稿する。また、同じ仕組みを使い、投稿内容の事後確認も行う。

- ・ 本会のSNSを立ち上げる場合、即時性は求めず、投稿前に投稿内容のチェックをする仕組みをつくり、チェック後に投稿する。また、同じ仕組みを使い、投稿内容の事後確認も行う。
- ・ 「SNS運用ポリシー」、「SNSガイドライン」を作成し、本会HPへ掲載する。
- ・ 「ソーシャルメディア」や「SNS」という言葉による区分には曖昧さが残るため、各サービスの各アカウントを「SNS運用ポリシー」、「SNS活用ガイドライン」へ必ず明示する。それによって責任の所在を明確化、不必要に広い範囲に責任問題が波及してしまうことを防止、管理する手間の削減を行う。（アカウント作成毎に追加記載し、改定する。）
- ・ ガイドラインでは、「私的利用」について必ず記載する。業務と私的利用との区別をはっきりするように促すことがリスクヘッジにつながる。
- ・ アカウントをつくり運用する際には、事前に「SNS運用願」を提出し承認を受ける。
- ・ SNSを運用する委員会に所属する者は、プライベートでSNSを利用する場面においても、ガイドラインを守ることが求められる。
- ・ 今回作成した「SNS運用ポリシー」、「SNS活用ガイドライン」が対象とするのは、本会と各委員会とし、支部は対象外とする。支部は独自に運用して頂くが、「SNS運用ポリシー」、「SNS活用ガイドライン」に修正を加えるなどして利用してもらうことは可とします。
- ・ ~~以上の内容が出来ない場合は、個人SNSで対応して頂く。（個人責任となる。）~~

<運用後の管理等について> ※追加部分

- ・ 紹介方法は、「会員サポートセンター」コンテンツの委員会紹介ページにQRコードを記載する。
- ・ 運用の状況の確認を年1回実施する。（広報情報委員会）
また、1年間運用されていないものがあつた場合は、削除等を依頼する。
- ・ 苦情等の収集と対応について、投稿内容に問題があるなどの苦情や指摘などは、専用フォームを作成し、設置する。また、「SNS運用ポリシー」5. 利用者による書き込みの削除等に記載の内容に抵触するものは、即時削除する。
なお、抵触していない場合であっても、正副会長の判断により、削除する場合もある。

- ・ SNS運用ポリシー（案）とSNS活用ガイドライン（案）は、修正なし。

②プライバシーポリシーの作成検討

- ・ 一般社団法人東京都建築士事務所協会のものを参考に配布。
- ・ 神奈川会版を作成し、ホームページに掲載する。（次回確認）

(3) 動画配信サービス関係（参考情報提供）

①ワンストリーム (<https://one-stream.site>)

- ・ 基本：利用料金 10,780 円/月 課金システムなし
- ・ プロ：利用料金 21,780 円/月 サブスク型課金のみ可
- ・ ビジネス：利用料金 43,780 円/月 動画の単体およびセット販売が可

②外資系 ヴィメオ (<https://vimeo.com/jp/>)

- ・お試し無料あり 3動画のみ サブスク型課金のみ可
 - ・Starter : 2,000 円/月 サブスク型課金のみ可
 - ・Standard : 4,833 円/月 サブスク型課金のみ可
 - ・Advanced : 9,196 円/月 オンデマンド動画販売可
- ・引き続き、情報収集する。
- ・次回、動画の配信について議題とすることとした。
(配信の内容、編集、クオリティなど)

(4) その他

- ・コンテンツの充実についても検討する。
- ・次回の委員会日程について

令和6年2月15日(木) 10:00~12:00 神事協会議室(WE B併用)とした